＊
信州
ＡＲＴ
つうしん

Colorful

【カラフル信州 NO.１】

令和５年７月11日
中信地区
美術教育研究会
担当：県美広報係

長野県の小中学校、特支学校の先生方、こんにちは！ 中信地区の松本美研事務局です。

信州アート通信「colorful【カラフル信州】」と題して、図工･美術のお知らせや情報発信など、皆さんで共有できる場を、お便りの形で中信地区より配信したいと思います。

今年度 11 月 10 日、図工･美術の長野県中信大会が塩尻市で開催されます。多くの先生方に、塩尻市の先生方･子ども達のがんばる姿や、図工･美術を通した心の変容に注目していただきながら、私達の思考の深化や交流のきっかけになればと願っています。長野県みんなで、図工・美術を盛り上げましょう！

＊子どもたちの心が、豊かに彩られることを願って！　教師の心も「カラフル」に！！

○5 月、第１回打合せ会を開催しました。全体構想も確認。

↓塩尻西小の濵敦先生(小 4)

２人の授業者と顔合わせをして、中信大会のテーマとその方向性について、確認をしました。大会当日は、ポスターセッションでの実践発表も計画しています。授業における ICT の効果的な活用についても話題に↑

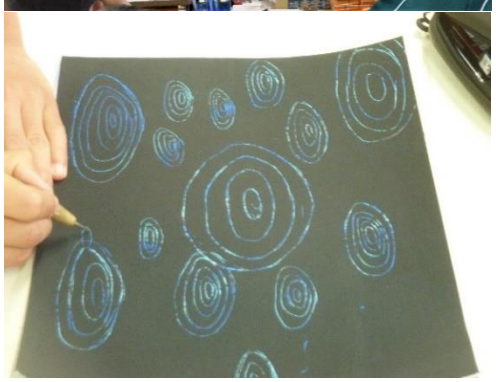
↑丘中の上條達矢先生(中 2)

＜中信ブロック大会テーマ＞　**「自ら発見し、自ら決める図工・美術」**

＊「自らの発見」を引き出す手立ては？　「自らの決定」を促す手立ては？

みんなで考えていきましょう！

○6 月、丘中２年・塩尻西小４年で、事前授業が行われました。



←心のイメージを形に（出席者感想）

マインドマップの工夫で主題を導き、技法を試すブースで発想を促しました。一人一人の発見と決定が随所に見られた授業でした。

段ボールの組み方を工夫して形をみつけていく授業。タブレットで作品を撮り「ロイノート」での振り返りも慣れていました。

→クミクミックス

和やかなクラス経営で、子どもたちの関係性のよさが印象的でした。